

## トキワツユクサ (常盤露草)

名前の意味：常盤<sup>いみ</sup>はいつも変わらないという意味。ツユクサが一年草で秋には枯れる<sup>か</sup>のに対して常緑<sup>じょうりよく</sup>の多年草だから。

分類：単子葉類、ツユクサ科、ツユクサ属

好きな場所：日陰の湿った道ばた、手入れの悪い庭

分布：本州、四国、九州

原産地：南米

特徴：厚くて水気の多い葉、茎にある白いさや、白い3枚の花びら。  
。

種子の運ばれかた：種子はできない

花弁の数：離弁<sup>りべん</sup>、3裂<sup>れつ</sup>

花の時期：5－6月

食べ方：食べられない

見分け方：ツユクサは、茎が斜<sup>なな</sup>めに立ち上がり、花びらは2枚に見え、青い。

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★

総合難易度<sup>そうごうなんいど</sup> ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)